「 元気なあいさつ　明るい笑顔 」の 彦糸小　R6.3月号

学校だより

三郷市立彦糸小学校

学校教育目標

「きよく　かしこく　たくましく」

○　仲良く助け合う子

○　進んで学ぶ子

○　元気に運動する子

令和６年２月２９日

健康第一　　～　日常生活が普通に送れること　～

校　長　　小林　斗志子

いよいよ今年度最後の月、３月に入ります。学校の梅の花も開花し、木々の芽も膨らみ始め、日一日と春へ向かって季節が進んでいることを感じます。子供たちは、１年間の学習や生活を振り返り、自分の成長を確認する大事な時期を迎えます。一人一人が一日一日を大切に、進学や進級へ向けての意欲を高めていくこと、そして、夢や希望を抱き一歩一歩前進しようとする心を成長させることを期待しています。

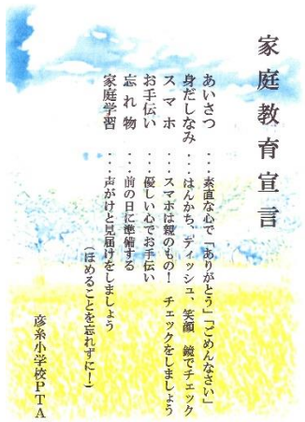
さて、能登半島地震をはじめ、最近、私は健康について考える機会がいくつかありました。WHO（世界保健機関）によると、【健康とは、完全な 肉体的、精神的及び社会的福祉の状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的信念又は経済的若しくは社会的条件の差別なしに万人の有する基本的権利の一つである】とうたわれています。健康を維持し続けていくことは、年代や社会情勢にもよるでしょうが、大変なことです。子供の健康を守るのは、周囲の大人の責務です。子供の健康を守るためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠といった基本的生活習慣が必要です。これらは、子供の健やかな成長の一助であるとともに、変化の激しい種々の環境に順応しながら生きていける力を身につけさせてもいます。

そして、子供たちがこうした生活習慣を身につけていくためには家庭の果たすべき役割は大きいところです。「早ね早おき朝ごはん朝うんち」は、一日の生活リズムの基本となります。しかし、最近の子供たちを見ていると、「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子供にとって当たり前で必要不可欠な基本的生活習慣が大きく乱れている気がします。こうした基本的生活習慣の乱れが、学習意欲や体力、気力の低下の要因の一つとして指摘されています。生活リズムが整えば、さわやかに目がさめ、朝食もしっかりとることができます。生活リズムを整えて、勉強や運動に精一杯頑張ることのできる健康な体を維持してほしいと思います。

本校では、PTA の皆様が中心となり【家庭教育宣言】をしております。こちらの宣言につきましても、ご留意ください。何より子供たち自身が、健康で気持ちのよい一日を過ごすために、どのようなことを気を付ければよいのか知ってほしいと思います。健康第一、日常生活が普通に送れることに感謝したいです。

皆さんにお届けする学校だよりも今回が今年度最後となりました。健康に気を付けて、残りの日々を過ごしていきましょう。

今月も、どうぞよろしくお願いいたします。



家庭教育宣言

あいさつ　…素直な心で「ありがとう」「ごめんなさい」

身だしなみ　…はんかち、ティッシュ、笑顔　鏡でチェック

スマホ　…スマホは寝るもの！　チェックをしましょう

お手伝い　…優しい心でお手伝い

忘れ物　…前の日に準備する

家庭学習　…声がけと見届けをしましょう

（ほめることを忘れずに！）

彦糸小学校ＰＴＡ

２月２９日現在の児童数

１年生　４７名	２年生　３５名	３年生　３３名
４年生　３３名	５年生　２４名	６年生　２４名
あおぞら１４名		合計　２１０名

学校評価結果

学校評価は、自校の教育の成果を検証し、組織的・継続的にその改善に資することを目的としています。学校評価運営委員会（学校評議員、PTA本部役員等）は、学校の自己評価をもとに評価し、学校は次年度に向けて改善してまいります。裏面に掲載しましたのでご覧ください。

お知らせ

○転学・住所変更について

転学や住所変更等がありましたら、担任へご連絡ください。

プレゼンテーションコンテスト

２月９日、三郷市プレゼンテーションコンテストが開催され、５年生 ３ 名が参加しました。この発表に向けて、自分たちで募金活動を行い、防災の意識を全校児童に広めてきました。

下の記事は「東武よみうり」に紹介されました。とても素晴らしい発表でした。

三郷・彦糸小　児童が募金活動、寄付

三郷市立彦糸小学校（小林斗志子校長）で１月22日、能登半島地震の被災者支援のための募金活動が行われた。

児童たちが朝の登校時間に手作りの募金箱を手に「ご協力お願いします！」と声を上げ、登校する児童たちが次々にお金を入れた。３万6600円が集まり、日本赤十字社の拠出口座を通じて被災地全域に寄付される。

募金は５年生の北村リサさん(11)、近藤そよ花さん(11)、豊田小陽さん(11)が発案したもの。同校では昨年、防災の授業が行われ、市内で大規模災害が発生した際にどうするかを学習していた。今月９日に鷹野文化センターホールで行われる「第３回三郷市プレゼンテーションコンテスト」に出場することになった３人は、担当する渡邊浩心教諭から発表したいことを尋ねられた際、プレゼンテーションの内容より「能登半島地震で被災した人たちのために募金したい」と答えた。

教職員たちも学校として何ができることはないかと考えていた矢先で、児童と職員の思いが一致。小林校長の許可もあり、募金を実施した。

発案した３人は「被災した石川県には同年代の子もたくさんいる。早く復興してほしい」（北村さん）、「地震はとても怖かったと思う。少しでも安心してほしいと募金を始めた」（近藤さん）、「被害の様子を見て心が痛んだ。自分たちで出来ることを行うのが大切だと考えた」（豊田さん）と話していた。

小林校長は「被害状況を知った児童自ら募金をしようという考えに至ったのはとても尊いこと。集まった金額以上に被災者らに寄り添う児童の心を受け取ってもらえれば」と話していた。

３万６千円被災地へ

能登へ届け

1	金	彦糸タイム　6年生を送る会　学校評議員会
2	土	
3	日	
4	月	スキルアップタイム　いとっこひろば15:00～
5	火	美化デー　クラブ活動（3学期最終）
6	水	スキルアップタイム
7	木	全校読書　PTA本部役員会
8	金	彦糸タイム
9	土	
10	日	
11	月	特別日課5時間授業
12	火	特別日課5時間授業
13	水	特別日課5時間授業
14	木	特別日課5時間授業
15	金	特別日課5時間授業　卒業式予行
16	土	
17	日	
18	月	学級の時間
19	火	表彰朝会　4時間授業　給食終了
20	水	祝日　春分の日
21	木	特別日課3時間授業　見送り式
22	金	卒業証書授与式　臨時休業日1年～4年
23	土	
24	日	
25	月	特別日課3時間授業　臨時休業日6年
26	火	特別日課3時間授業　修了式　臨時休業日6年
27	水	学年末休業日（～3/31まで）　4/1～4/7　春季休業日
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

◎上記の予定につきましては現時点のものです。今後の状況により変更となる場合もあります。大きく変更のある場合はメール配信、ならびにホームページにてお知らせしますのでご確認をお願いいたします。

今後の予定

４月８日（月）始業式　特別日課３時間　入学式

９日（火）特別日課3時間　通学班会議・一斉下校

１０日（水）特別日課３時間

１１日（木）特別日課４時間　給食開始

１２日（金）特別日課４時間

１５日～１７日　特別日課５時間

１８日（木）懇談会 456年　全国学力学習状況調査6年

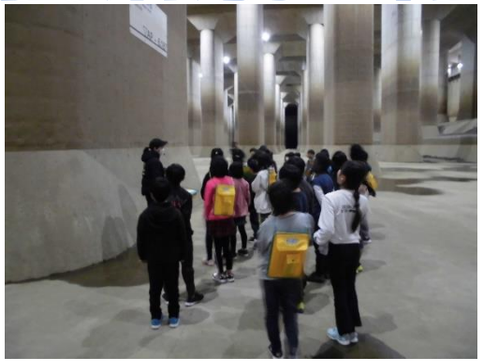
１９日（金）懇談会 123 年あおぞら

２３日（火）特別日課５時間

２６日（金）離任式・５時間授業

笑顔いっぱい　夢いっぱい　志をもち　三つの心（利他・自主・挑戦）を育み　人間力を高める彦糸小学校

社会科見学4年生



８日（木）に首都圏外郭放水路と歴史と民俗の博物館へ社会科見学に行きました。とても貴重な経験をすることができました。

社会科見学6年生

２日（金）に国会議事堂と JICA 地球広場へ社会科見学に行きました。はじめて入る国会議事堂にとても感動しました。

お礼の会

大変お世話になっています地域の方々をお招きし、児童から感謝のプレゼントをお渡ししました。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

交通事故には気を付けてください

２月に入り、小中学生の交通事故が頻繁に発生しているという報告を受けました。特に以下の点に注意してください。

①自転車に乗る場合は、ヘルメットを着用しましょう。（努力義務になっています）

②自転車の飛び出しには、十分注意しましょう。

③キックボード等、道路では歩道もふくめて禁止です。

令和５年度　三郷市学校評価システム　学校自己評価集計結果

★マークが付いている評価項目については、必ず学校関係者評価を実施す

評価項目	評価項目	No.	質問項目	評価の分布状況（三郷市立 / 彦糸小 学校）	評価ポイント（1～4点）	評価
組織運営等の状況	教育目標	1	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。★	A B C	3.69	A
		2	学校は、PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあたっている。		3.56	A
	特色ある学校づくり	3	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。		3.38	B
		4	学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、夢を育む教育に組織的に取り組んでいる。★		3.44	B
	資質向上	5	学校は、教職員の不祥事根絶をするための取組をしている。		3.94	A
		6	学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。		3.63	A
授業等の状況	学力向上	7	学校は、児童生徒の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。		3.56	A
		8	学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。		3.38	B
	授業規律	9	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。		3.63	A
		10	学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。★		3.75	A
	三郷読書のまち	11	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。★		3.63	A
		12	学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。★		3.44	B
	健康・体力	13	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。		3.13	B
		14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。★		3.56	A
	人間力を高める道徳教育	15	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道徳教育の改善に取り組むとともに道徳教育を積極的に推進している。		3.25	B
		16	学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うとともに、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。		3.25	B
指導・管理の状況	礼儀正しい児童生徒の育成	17	学校は、自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。		3.75	A
		18	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。★		3.69	A
		19	学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。		3.25	B
	生徒指導	20	学校は、児童生徒の不登校や問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。		3.75	A
		21	学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。		3.81	A
		22	学校は、いじめの早期発見、早期対応に努めている。★		3.81	A
	安心・安全	23	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。		3.56	A
		24	学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。★		3.94	A
	環境整備	25	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。★		3.63	A
		26	学校は、組織的に働き方改革を進めている。		3.38	B
家庭地域との連携状況	家庭・地域との連携	27	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。★		3.88	A
		28	学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。★		3.69	A
		29	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。★		3.44	B

右の二次元コードは、彦糸小学校ホームページです。ほぼ毎日更新していますので、ぜひご覧になってください。